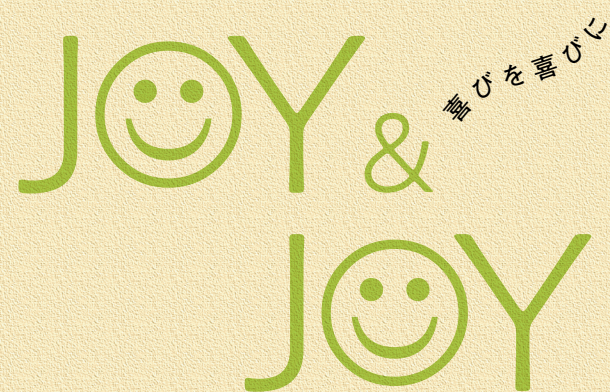




C S R R E P O R T 2 0 2 1
Action

CONTENTS

03

トップメッセージ

05

健全な経営

経営理念／コーポレートスローガン／
経営方針／行動規範／
CSRおよびSDGsに対する取り組み／
コーポレート・ガバナンス／コンプライアンス／
リスクマネジメント／
BCP(事業継続計画)の策定

11

多彩な事業

建築事業／土木事業／リニューアル事業／
砕石事業／魅力あるまちづくり

15

高い品質

ISO 9001の取得／品質目標の取組状況／
優良工事表彰／新工法の紹介

17

確かな安全

安全衛生方針／
労働安全衛生マネジメントシステム(ISO45001)／
安全衛生活動の取り組み／
協力会社との連携(MOST会)／
経営層パトロール／けんせつ小町パトロール

21

守りたい環境

環境方針／ISO 14001の取得

23

望まれる社会貢献

災害復旧への貢献／
地域社会とのコミュニケーション／
緊急資材の配備

27

責任ある社員育成

人事制度／人材育成／各種制度／福利厚生

31

森組会社概要

会社概要／組織図／主要取引先／IR情報／
沿革／事業所一覧

CSR REPORT
2021

私たちの仕事はその思想もカタチも、次代へと繋がり残るものだから
企業はもちろん全社員が、常に大きな社会的責任を担っています。
創業以来122年、激動の時代を生き抜き
着実に成長を遂げてきた背景には
社会的責任とともに、全てのステークホルダーのみなさまに信頼され、
満足を感じ喜んでいただけることを
何よりの喜びと考える企業姿勢が存在しています。
森組は、社会や環境と共生しつつ、みなさまの喜びを喜べる企業として
堅実にかつ進取的に歩みつづけます。



Action

〔森組のアクション〕



編集にあたって…

森組のCSRへの考え方や活動について、で
きる限り簡潔に表現し、わかりやすい誌面づく
りに努めました。このレポートが、ステークホル
ダーのみなさまと森組とのコミュニケーション
を図るツールとなれば幸いです。みなさまが「森
組について知りたいこと」、森組が「みなさまへ
伝えたいこと」を、このレポートにてお届けした
いとと考えています。

対象期間

2020年4月1日～2021年3月31日
(一部対象期間以前、もしくは以後直近の活動内容
も含まれています)

更 新

2021年7月1日

株式会社 森組 CSR統括部

〒541-0045 大阪市中央区道修町4-5-17
TEL:06-6222-5094 FAX:06-7732-4996
URL: <https://www.morigumi.co.jp>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGsとは

2015年に国連で採択された
2030年までの人類と地球の
繁栄のための行動計画で、17
のゴールと169のターゲット
から構成されています。
本冊子では、当社の取組で
SDGs達成に寄与している主
なゴールをアクション毎に明
示しています。

Top Message

【トップメッセージ】



■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

将来にわたって安定した事業活動ができる企業体質を構築し、 森組の「特長(Strong Point)」を顕在化させ、魅力ある企業へ。

CSRレポート2021の発刊にあたり、ご挨拶を申し上げます。現在、新型コロナが猛威を振るう中、未曾有の困難に我々は立ち向かっています。人々の暮らしを支える、また社会基盤を構築する建設業においては、この過酷な状況でも歩みを止める訳にはいきません。「正しく、恐れる」という基本に立ち、防疫対策を講じてこれからもしっかりと対応してまいります。長くて先の見えない国難ですが、必ずや克服し日常の生活、通常の事業活動が戻ってくることを願うばかりです。

さて、私たち森組は1899年の創業以来、120有余年の長きにわたり、紆余曲折を繰り返しながらも営々と企業活動を続けてまいりました。厳しい事業環境に何度も直面しましたが、その度に数多くの方々の支えがあって現在に至っております。これからも社会の公器たるべく、社会基盤を支え、民間需要に応え続けてまいります。当社ならびに関係会社さまの役職員の健康と安全を図りながら協力会社さまの協働体制等の深化を糧に、建設業本来の“モノづくり”に拘り続け、お客さまをはじめとしたすべてのステークホルダーの皆さまの負託に応えてまいります。

今後とも、当社は持続的な成長と中長期的な企業価値向上のために経営の効率化を図り、公正性、透明性を確保して最適なコーポレート・ガバナンスの構築に務めてまいります。

直近を振り返りますと、2018年度から2020年度にわたり、3ヶ年中期経営計画の下、事業活動を行ってまいりました。定量的な数値目標は達成できましたが、大きなコンセプトである「森組ブランドの確立」については未だ実現できたとは言えず、その道のりはまだまだ遠いものがあります。

皆さまの更なるご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長 吉田 裕司

当社を取り巻く事業環境

冒頭に申し上げましたように、新型コロナウイルス感染症と言う国難が私どもの前に立ちはだかっています。景気の減退による民間需要の圧迫は、その影響が甚大となるでしょう。剩えこれからは自然災害は猛威を振るってくることでしょう。厳しい市場環境になることは明白です。しかしながら、当社において民間需要の中心となる建築工事では、継続顧客との信頼関係が醸成されてきておりますので、しっかりとこれらの絆を今まで以上に大切にしていまいります。社会基盤・インフラ等の整備や老朽化対策は絶え間なく継続し、復旧・復興工事及び減災・防災を含めた国土強靱化施策は、当社の取り組むべき大命題だと認識しております。

一方、建設業界における技術者・労務者の慢性的な不足、建設市場の縮小化や需要の質の変化、環境意識の高まりや持続可能

な社会への転換(SDGs)、スマートシティやデジタル化社会の到来と言ったことで将来環境は著しく変わってきています。これらの変化への対応も求められており、大きく変容する事業環境を喫緊の課題として、必ず乗り越えてまいります。

加えて、景気浮揚の観点からは関西地区では、2025年に大阪で万国博覧会が開催されることが決定され、本格的な始動となります。また長期的には北陸新幹線の大阪までの延伸、リニア新幹線の名古屋～大阪間の着工なども計画されており、私たちは中長期的なインフラ整備と民間需要・設備投資等の大小の波をしっかりと見極め、安定感のある、魅力的な企業へと伸長し、社会的責任を果たしてまいりたいと考えています。

当社における経営方針

当社は、『最高の品質と最良のサービスで、お客さまに感動を』を経営理念としております。「将来を見据えた人材育成」、「安全・品質・コンプライアンス(法令、社会規範、倫理の遵守)」、「地球環境との共存共生」これらをすべての事業活動において、着実にま

た確実に実行していくことで、お客さまとともに喜びを分かち合い、「喜びを喜びに JOY&JOY」のコーポレート・スローガンのもと、健全で質の高い経営を引き続き推進してまいります。

“モノづくり”とは安全にこだわること。品質にこだわること。

建設業という“モノづくり”は、地域の環境・特性に配慮し、最低限の環境負荷で、構造物を造り上げていかなければなりません。災害・事故を撲滅し体系的に安全衛生活動を機能させることでお客さまの信頼を得る。それこそ初めてモノづくりの会社と標榜できることを肝に銘じて、社会資本と暮らしを継続して支える事業活動を行ってまいります。

その成果として、与えられた条件の下で社員のノウハウの集大

成として構築された、「高品質な建造物」をお客さまへ提供し、感動を得ることを社員の喜びと考える魅力ある企業であり続けます。

当社は非常にシンプルな事業構造に収斂しております。土木と建築の建設部門のみです。事業の種類を増やさず、多角化も追いかけていません。これからも「愚直にモノづくり」に拘るゼネコンであり続けます。

「森組ブランド化計画」、誰からも「選んでいただける」企業へ

定性的なキーワードである「森組ブランドの確立」については、引き続き継続してまいります。今年度2021年度から2030年度に至る、今後10年にわたる中長期経営計画を改めて「Mori Gumi Branding Plan=MGBP」として「あるべき姿」に向けて進化を続けてまいります。

この計画で、社会に貢献し、持続的発展が可能な企業であり続けるために、10年後の2030年度の「森組のあるべき姿」として、3つの企業ビジョンを示しました。

●信頼できるパートナーと共に、豊かな社会を建設する

●受け継がれてきた伝統と共に、新たな現場管理を実現する

●ステークホルダーと共に成長し、ステータス性あふれる企業になる

これらを高いレベルで実現し、魅力あふれる「森組」というブランドを確立させていきたいと考えています。不確実な将来においても「森組」が存続し続けるために、今、私たちが何をするべきか？拙速な答えを求めず、正確な判断を導きだしていかなければなりません。それが私たちの使命だと考えています。

これからも、お客さまをはじめとしたすべてのステークホルダーの皆さまに対して、地域社会の発展に貢献し続けるため、役職員一同、成長し続ける企業を目指してまいります。

最後に

このCSRレポートは、2020年度(2020.04～2021.03)を中心とした当社の事業内容及び環境負荷低減活動や社会問題などに対する取り組み、活動をできるだけわかりやすくまとめたものであり、私たち森組をより身近に感じていただくためのものでもあります。ぜひご一読いただき、ご感想をお聞かせいただければ幸いに存じます。

加えて将来にわたって社会的責任を果たすために、継続している現行事業を通じてSDGs(持続可能な開発目標)に取り組み、その活動意義を社内外へ発信してまいります。



JOY & JOY 信頼を喜びに

100年の後も、変わらないこと。
この100年、変えてきたこと。

信頼されることは、何よりの喜びです。

新しい時代に合わせて刷新してきた技術や理論、合理性の追求。

社会のニーズに応じて創造してきた居住空間や都市空間。

自由自在に変化を遂げたものも一方で、草創期より変わることのない、堅実経営の理念があります。

誠実に、真摯に、着実に…ちょっと硬いこの姿勢こそが

森組が信頼され続ける由縁です。

新名神高速道路 城陽西高架橋東他2橋(下部工)工事(京都府)



経営理念

最高の品質と
最良のサービスで、
お客様の感動を

私達は、持てる技術・業務に常に磨きをかけ、
お客様の要望に的確にお応えするよう歩み続けます。
そしてお客様が、私達の提供するモノ、
サービスにこの上ない満足をお感じになり喜んで頂けることを、
私達の最大の喜び・明日への糧とし、
さらにこれらの行為を通じて
社会に貢献する企業であることを目指します。

コーポレートスローガン

JOY & JOY
喜びを喜びに

経営方針

1. 将来を見据えた人材育成
2. たゆまぬ努力による品質の保持・管理
3. 全社を挙げての事故・災害の撲滅
4. 適切なコスト、適正な価格の追求
5. 遵守事項の厳格運用
6. 地球環境との共存共生

行動規範

1. **Change** 守旧を打破する変革邁進
2. **Create** 智慧を絞った改善提案
3. **Challenge** 視野を広げて積極挑戦
4. **Communicate** 内外も縦横斜めも意志疎通
5. **Speed** 待ったなしでの迅速行動

CSRおよびSDGsに対する取り組み

SDGsを始めとする今後の社会課題の解決について、建設会社として社会からの期待にこたえ、
企業価値の向上を通じて、皆さまと共に貢献していきたいと考えております。

当社が取り組んでいる重要な社会課題

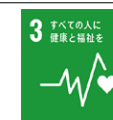
人 財

- ・従業員エンゲージメントの向上。
- ・MG総合人材育成プログラムの策定。
- ・従業員の自主性を重んじた取り組みの支援。



社 会

- ・地域社会とのより緊密な関係の構築。
- ・ICT技術を活用したスマート施工管理による生産プロセス全般における効率の向上。



環 境

- ・適切な企業がバナンスの整備と運用。
- ・将来を見越した高強度、高耐久で、かつ環境負荷を低減した構造物の築造。



信頼される企業であるために、 まず私たちがやらなければならないこと

森組は誠実な心と思いやりの気持ちが信頼に繋がるのだと考えています。そのために私たちがやらなければならないことを従業員一人ひとりが考えて行動します。森組は社会の一員として、法令及び定款、規程、企業倫理等に背くことのないコンプライアンス経営を徹底して推し進めます。

具体的な取り組み



推進組織 ～CSR統括部～

森組は企業としての社会的責任を果たし、より豊かな社会を次世代の人々に継続して引き継ぐサステナビリティを目指すためにCSR統括部を設置しています。CSR統括部では文字通りの役割のほかに、コンプライアンスを推進し、従業員への意識づけはもちろんのこと、各部署の責任者や役員員に対しての指導や教育にも重要な役割を担います。



企業行動規範・行動指針

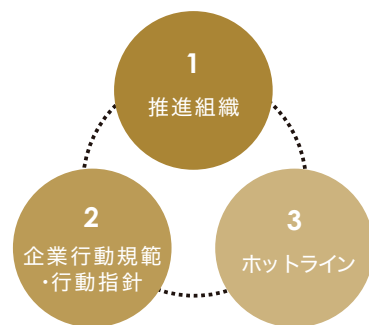
ステークホルダーのみならずの信頼を得るために従業員全員が守っています。また、役職員を対象にしたコンプライアンス研修も実施し、行動規範・行動指針の実践を指導しています。



ホットライン ～相談窓口を設置～

内部通報(相談)窓口を設置し、従業員からの業務上の相談を受けつけて迅速に対応する体制を整えています。従業員の日常業務の中で組織的、または個人による法令等違反行為・反倫理行為(社内規程・ルールを含む)が行なわれた場合、またはその恐れがある場合に通常の業務ラインとは別に通報・相談することができる窓口です。窓口には社内通報・相談窓口と新たに社外通報・相談窓口を設け、通報しやすい環境を充実させております。

推進のための基本体制



情報管理への取り組み

情報管理への取り組み

- 個人情報取扱規程を制定
- 特定個人情報取扱規程を制定
- 電子情報セキュリティ啓蒙活動の実施
- 電子情報セキュリティ管理規程の制定と定期的な見直し

個人情報の保護

森組では個人情報保護方針(プライバシーポリシー)を定めウェブサイトに掲示し、個人情報の取得及び森組が有する情報の管理や取り扱いについて、管理規程を定めて個人情報の保護に取り組んでいます。

電子情報セキュリティ

インターネットや超小型記録媒体など、昨今の電子情報伝達ツールの普及に伴い、企業の管理する電子情報が漏洩・盗難されるという事件が多発しています。森組では、イントラネット等を利用して電子情報の取り扱いや漏洩・改ざん防止について定期的に啓蒙活動を行なっています。また、定期的に「電子情報セキュリティ管理規程」を見直し、高いセキュリティレベルの維持に努めています。

緊急事態に対応する体制の構築が 森組が果たすべき社会的責任です。

森組の企業活動の中でお客さまに提供する「最高の品質と最良のサービス」をとりまく環境は、常にあらゆる緊急事態が発生するリスクをはらんでいます。ひとたび大きな緊急事態が発生すれば会社経営を圧迫し、存続の危機に陥るばかりではなく、社会に極めて重大な影響を及ぼす可能性があります。森組はこの緊急事態に対応する体制を整え、速やかに対処できる仕組み作りを進めています。また、大規模災害等発生時に備え、BCP「事業継続計画」を策定しています。

緊急事態に対する備え

1時間ルール

普段より緊急連絡体制を確立して事故や災害が発生した場合には、1時間以内に会社のトップまで報告することを義務付けた「1時間ルール」を実行しています。

緊急体制

事故(災害)の程度により、段階的に以下の本部を設置します。

1. 作業所対策本部
2. 緊急対策本部(責任者:事業本部長)
3. 危機管理委員会(責任者:社長)

緊急時に備えた訓練

日ごろより緊急時に備えた訓練を実施しています。

消防訓練



(仮称)大久淀川区三国本町3丁目計画新築工事(大阪府)

救護訓練



荒川中部農業水利事業 導水幹線工事(その4)(埼玉県)

熱中症対応訓練(AED使用訓練)



横浜湘南道路関谷換気所工事(神奈川県)

BCP「事業継続計画」の策定

- 生命の安全確保と安否確認
- 組織体制と指揮命令系統
- 重要拠点の確保
- 重要データのバックアップ
- 本店および設備の災害被害軽減
- 財務手当
- 緊急資材等の備蓄



JOY & JOY 人々の笑顔を喜びに

何よりも上質を重んじる。 社会資本と暮らしを支える。

快適生活や交通・物流などに欠かせない都市インフラ整備。

豊かな都市生活や産業の発展・維持に貢献する建築物。

建築・土木・開発・管理など森組が手がける多彩な事業の基本にあるのは、

最高の品質と技術力を惜しみなく注ぐ姿勢。

安全と信頼が見える事業によって人々の笑顔は生まれます。

たくさんの笑顔に出会えることが、私たちの喜びです。

シエリア高槻松原町新築工事(大阪府)



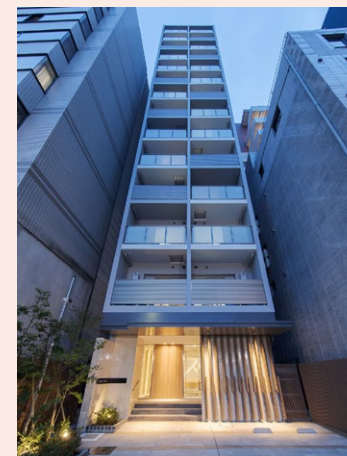
社会的責任を果たす森組の事業

安全と信頼は1899年の創業から
一貫して変わらぬ森組の社会的責任です。

森組は建設事業に携わる企業として、社会的責任の重さを日々痛感しています。都市インフラ整備は時として環境問題と密接に関係し、また、暮らしを支える安全という観点において私たちの事業が担う責任も重大です。「人々が安心して生活できる社会を創造する」それが私たちの社会貢献であるという経営理念。この思いを喜びとしながら、同時に社会的責任を果たす企業でなければならないと森組は考えています。

建築事業

経営理念に掲げる
「最高の品質と最良のサービス」



コンフォリア秋葉原ノース(東京都)

土木事業

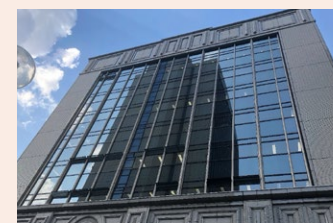
経営理念に掲げる
「最高の品質と最良のサービス」



城内地区道路改良工事(岩手県)

リニューアル事業

建物改修工事の分野でもゼネコンの
ノウハウと技術力で活躍しています。



施工前



施工後

神戸旧居留地平和ビル外壁改修工事
(兵庫県)

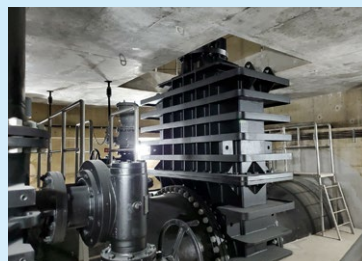
砕石事業

ゼネコンと砕石業界のネットワークを
構築し、資源の有効活用に努めています。

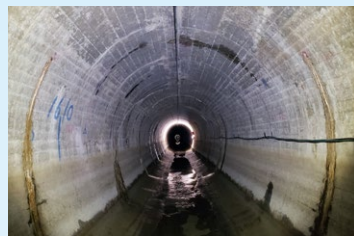


生瀬砕石所(兵庫県)

1
治水・利水

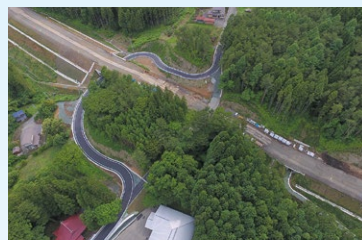


東村山市青葉町一丁目地内から新座市新堀二丁目地先間原水連絡管(2000mm)トンネル内配管及び立坑築造工事(東京都)



荒川中部農業水利事業導水幹線工事(その4)(埼玉県)

3
道路工事



城内地区道路改良工事(岩手県)



H30年度国道51号神宮橋架替潮来側橋梁下部他工事(茨城県)

森組は生活・教育・文化・福祉・商業・スポーツ・エネルギー関連など、さまざまなシーンで、人々の暮らしを豊かにする事業を展開しています。

2
砕石販売



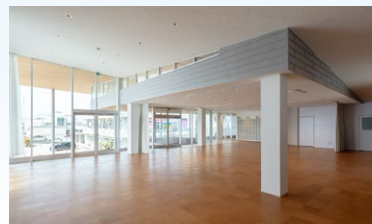
生瀬砕石所(兵庫県)



4
複合施設



(仮称)三宅町複合施設新築工事(奈良県)



5
リニューアル



宝塚ロジュマン南口大規模修繕工事(兵庫県)



カブコン上野事業所外壁工事(三重県)

7
商業施設



山中産業八代倉庫(熊本県)



富山産業咲洲事業所(大阪府)

6
住宅施設

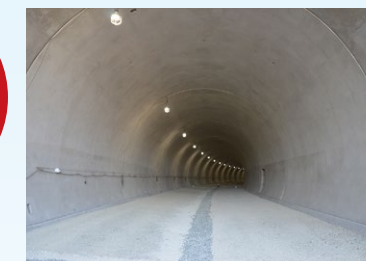


シオ樟葉新築工事(大阪府)



シオ南武庫之荘WEST新築工事(兵庫県)

8
トンネル工事



一般県道平原五條線小島工区(仮称)栄山寺トンネル工事(奈良県)



森組が活躍する
魅力あるまちづくり





JOY & JOY 品質を喜びに

信頼に、最高の品質で応える。 それが、私たちの誇り。

日々進化してゆくテクノロジーに、最高の品質と高度な技術に支えられた専門性で対応します。

道路、下水道、教育・福祉施設、商業施設、マンションなど私たちが手がけるのは、何よりも安全性が問われる建造物。

誠実・堅実・真面目をモットーに、安心の社会と暮らしをお届けできるのは、大きな喜びです。



サムティ姫里FELICETO新築工事(大阪府)

確かな技術と品質

森組が目指すのは最高の品質と最良のサービス！

森組の品質方針は経営理念そのものです。私たちは経営理念を具現化するため、お客さまのご要望にお応えできる品質マネジメントシステムの確実な実践とその継続的改善に努めています。創業以来122年にわたる技術の蓄積と経験に裏付けされた豊かな提案力と確かな施工力を結集してお客さまのご満足を実現します。

経営理念

「最高の品質と最良のサービスで、お客様の感動を」
私達は、持てる技術・業務に常に磨きをかけ、
お客様の要望に的確にお応えするよう歩み続けます。
そしてお客様が、私達の提供するモノ、サービスにこの上ない満足をお感じになり喜んで頂けることを、私達の最大の喜び・明日への糧とし、さらにこれらの行為を通じて社会に貢献する企業であることを目指します。

品質方針

1. 持続的発展のツールとして品質マネジメントシステムを運用します。
2. 品質不具合を予防し、品質事故の撲滅を図ります。
3. 是正することに躊躇せず、常に改善を図ります。
4. 総合力を向上させるため、当社全役職員を教育し、スキルアップを図ります。

ISO 9001 の取得

品質マネジメントシステムの国際規格であるISO9001:2015を認証取得し、土木構造物及び建築物の設計、施工及び点検サービスなど全社で積極的な改善活動に取り組んでいます。



▲登録証

2020年度 品質目標の取組状況

品質目標の取組状況

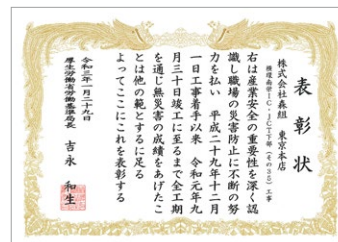
森組では土木事業本部・建築事業本部それぞれが、工事の優れた完成度や顧客満足度についての目標値を定めて品質向上に努めております。

具体的な品質目標

- 品質事故の撲滅
- 情報端末の有効活用
- 技術提案の実施
- 顧客満足度の高評価
- 技術社員の育成
- 安全衛生教育の実施

優良工事の表彰

建築・土木・リニューアル工事において完成度の高さを評価され、表彰状を頂きました。



横環南栄IC・JCT下部(その35)工事



(仮称)伏見町4丁目新築工事



サムティ西淀川区姫里2丁目II新築工事

※この他にも数多くの表彰状や感謝状を頂いています。

新工法の紹介 高トルク回転圧入鋼管杭打機「スーパードライバー工法」

2017年2月に当社及び竹本基礎工事(株)が共同開発した高トルク回転圧入鋼管杭打機「スーパードライバー工法」が、国土交通省の新技术情報提供システム「NETIS」に登録されました。

スーパードライバー工法の特徴

スーパードライバー工法は、従来技術に比べ機械・設備がコンパクトとなるため、狭隘な施工ヤードでの施工が可能となります。

スーパードライバー工法で施工の様子



JOY & JOY 安心を喜びに

高い安全意識で守られた環境。 それを、ごく当たり前として。

私たちのすべての現場で、安全衛生目標が厳守されています。

森組が取り組む労働安全衛生マネジメントシステムは、

働く立場の人間はもちろん、周辺住民のみなさまや

たくさんのステークホルダーのみなさまに

安心と感動、喜びを実感していただく必要不可欠の要素。

安全対策の確立と実施は、大きな信頼と理解に繋がります。

新名神高速道路 宇治田原第二高架橋東(下部工)工事 (京都府)



喜びと信頼を生む安全

2021年度 安全衛生方針

私たち森組は、体系的・組織的に実施する労働安全衛生マネジメントシステムを安全衛生管理の基本とし、『前提安全』を企業風土として定着させるとともに、働く人々が安心できる安全衛生環境の向上と整備に努め、社会から信頼と共感をもって受け入れられる企業を目指します。

スローガン

- ① 『安全』はすべての作業の前提
- ② 現場特性に応じた作業手順の立案と確実な実行
- ③ 「墜落・転落災害」、「飛来・落下災害」、「崩壊・倒壊災害」のリスクを排除・低減
- ④ 「ヒューマンエラー」の防止・低減
- ⑤ リスクの先取りと予防措置の徹底

労働安全衛生マネジメントシステムへの取り組み(ISO45001:2018)

- 1 労働安全衛生マネジメントシステムを構築し、システムが円滑に運用されるよう基本的事項を具体的にまとめて全従業員に周知しています。
- 2 システムの運用にあたっては方針・目標を定め「リスクアセスメント」を基本に安全衛生管理計画を策定し、運用しています。
※リスクアセスメントとは・・・安全を妨げる要因を特定し、それらを分析して評価すること
- 3 問題点の把握・是正処置を行い、継続的な改善を実施します。
- 4 労働安全衛生マネジメントシステムの国際規格であるISO45001:2018の認証を取得し、安全衛生方針の定めのもと全社をあげて労働安全衛生活動を推進しています。

ISO45001の取得



システムの メリット

- 1 安全衛生管理・活動の確実性と効率性が図れる。
- 2 安全衛生活動に関する日常の地道な活動が公正に評価されることに繋がる。
- 3 健全性、信頼性のアップに繋がる。
- 4 安全衛生水準の継続的、継続的な向上が図れる。

安全衛生活動の取り組み



森組独自の見える化シートの掲示

『見える化の実施』

大阪労働局・各労働基準監督署で推進している「安全見える化運動」を、当社も積極的に取り入れ、当社独自の「見える化シート」を製作し、各作業所において労働災害防止活動の一環として取り組んでいます。



平均台の健康チェック状況

『平均台による体調管理』

作業員の体調管理の一環として、各作業所に平均台を設け、朝礼後、平均台を渡り、当日の体調確認を行っています。



喫煙室の設置状況

『受動喫煙防止への対応』

健康増進法改正により、2020年4月より望まない受動喫煙を防止するために、一定の場所以外の喫煙の禁止が義務化されています。当社では、2021年4月1日以降、就業中（休憩時間は除く）は、外出時も含め全面禁煙としています。

経営層パトロール コロナ禍の影響により昨年度は中止しております。

※写真は一昨年のものです。

経営層が参加し、年間3回（安全週間・衛生週間・年末年始）強化パトロールを実施しています。



けんせつ小町パトロール

（社）日本建設業連合会が推進している「けんせつ小町」を当社も積極的に取り入れ、女性職員による衛生パトロールを実施し、女性が働きやすい環境づくりを目指しています。



大阪湾岸道路西伸部六甲アイランド第3高架橋
PE5他下部工事（兵庫県）



福島八丁目計画新築工事（大阪府）

協力会社との連携（MOST会活動） コロナ禍の影響により昨年度は中止しております。

※写真は一昨年のものです。



第41回労働災害防止推進大会（大阪府）



第38回労働災害防止推進大会（東京都）



大阪・東京合同安全パトロール

MOST会各部会の活動 コロナ禍の影響により昨年度は中止しております。

※写真は一昨年のものです。



建築部会



土木部会



MOST会とは

森組と協力関係にある企業のみならず、双方の発展に寄与することを目的とし、環境・安全活動や技術力の向上に向けての諸活動を行っている会

『新型コロナウイルス感染予防』

新しい生活様式で掲げている毎朝の体温測定として、各作業所で当社、協力会社社員全ての体温を測定しています。その他、マスク着用、アルコール消毒液での消毒も行っております。



JOY & JOY 自然保護を喜びに

地球環境に配慮しながら、 自然と共によりよく生きる。

美しい風景や大空、澄んだ水をいつまでも残したい。

誰もが願う中で、いま地球の症状は深刻化するばかり。

私たちにできることは、限られた資源を大切に有効に使うこと。

そして次世代にツケを残さない、持続可能な社会を目指して

新しい視点で創意工夫をすることです。

森組は地球環境との共存共生をキーワードに活動しています。

限りある資源と共生するエコプロジェクト

自然に感謝する気持ちを大切に…

森組は「地球環境との共存共生」を環境方針のテーマに据え、建設事業を営む私たちにこそ発揮できる地球環境への貢献に日々挑戦し続けています。

環 境 方 針

森組は、社会的責任を果たすべく、以下の方針を定め関係者に周知します。

[1] 環境負荷を最低限に抑えるために環境マネジメントシステムを運用し、継続的な改善を図ります。

[2] 環境に関する法令・協定を遵守し、必要に応じて自主基準を策定し実行します。

[3] 環境負荷を低減するために以下の環境目的に取り組みます。

- ① 建設廃棄物の削減とリサイクルに配慮した設計・施工
- ② 省資源・省エネルギーを配慮した生産活動
- ③ 周辺環境及び自然環境に配慮した丁寧な施工

[4] 当社全役職員に教育を実施し、コンプライアンスを徹底します。

ISO14001の取得

環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001:2015を認証取得し、「環境方針」の定めのもと部門単位で環境目標を達成し、全社をあげて環境保全活動を推進しています。



2020年度 環境目標の取組状況

環境目標の取組状況

森組では、土木工事・建築工事・リニューアル工事のそれぞれ法規制等を遵守し、資源の有効利用、省エネ活動、環境汚染の予防に努める活動を実施しております。

具体的な環境目標

- 混合廃棄物の削減
- リサイクルの徹底
- 環境事故の発生ゼロ
- 環境配慮の工事計画
- コンプライアンス活動の推進

電子マニフェスト普及率99%達成

当社は、2012年度から電子マニフェストの取組みをスタートしました。導入から9年目の2020年度は、全マニフェストに対する電子マニフェストの普及率は99%を達成しました。電子マニフェスト化は、廃棄物処理業務の負担を軽減するだけでなく、インターネット上で廃棄物の処理状況が確認できる等の「見える化」が図れるほか、処理途中で異常事態が発生した時の注意喚起機能を持っているなど、当社のCSR経営に欠かすことのできない優れたシステムといえるでしょう。

JOY & JOY 喜びを行動に

人や地域とつながって、 広く貢献できるという喜び。

森組が、長きにわたって歩むことができた感謝の思いは、
地域社会に還元することで喜びに変わります。
地元のみなさまに安全・安心を直接確かめていただき、
子どもたちの好奇心や学ぶ気持ちを育てる現場見学会、
災害発生時に迅速対応するための緊急資材や機材配備など、
地域社会の安心や快適生活の一助になるよう努めています。



東村山市青葉町一丁目地内から新座市新堀二丁目地先間原水連絡管
(2000mm)トンネル内配管及び立坑築造工事(東京都)
隣接している保育園の園児に喜んでもらえるよう防音ハウス壁面へのフォトリックアート掲示
しました。(縦3m×横20m)



山陰自動車道 出雲インターチェンジ工事(島根県)
島根県の献血に協力し、現場事務所にて献血を行いました。

災害復旧への貢献

災害復旧

地震や台風などの災害復旧に貢献しています。

乙石川上流砂防堰堤工事(福岡県)

(施工前の現場)



『災害復旧工事にて 無人化施工を実施』

平成29年7月九州北部豪雨による大規模な土砂崩壊地において、急傾斜な崩壊斜面で、不安定土砂を取り除き法面を整形するために、無人化で安全に施工できるセーフティークライマー工法にて施工しました。

※セーフティークライマー工法とは
リモコン式掘削機械(通称ケンファイター)を使用し、Vの字にワイヤーを張って機械を吊り、オペレーターはプロポ(送信機)にて遠隔操作する工法です。そのため、急斜面でも危険を伴う搭乗操作の必要性がなく、安全に工事を行うことができます。



新箱石大橋外床版工事(岩手県)

平成23年3月11日発生の東日本大震災の復興支援工事です。



現場見学会・職場体験

作業所ではいつでも、
人々の心に残る仕事を心がけています。

Report

三好池堤体耐震補強工事 (愛知県)

近隣小学校児童に工事に興味をもってもらえるよう
現場見学会を実施しました。



作業所では
地域住民の方々と
ふれあいを大切にします。

Report

新箱石大橋外床版工事 (岩手県)

岩手大学の学生の貴重な教育実習の場として
現場見学会を実施しました。



地域社会への貢献



NPO法人美しい田園21主催の「一の木ダム周辺クリーンアップ作戦」に参加しました。(奈良県)



社機材センター(兵庫県) 前面道路、歩道の定期的な清掃活動を行っております。



新名神高速道路 宇治田原第二高架橋東(下部工)工事(京都府) 近隣の皆様が桜並木を一望できるように仮栈橋を開放しました。



緊急資材の配備

森組では災害発生時の初期活動に迅速に対応するため、また環境破壊などの拡大を未然に防ぐために、緊急資材を15ヶ所の地区に配備しています。この緊急資材は、地域住民・自治体等の緊急要請にも応えることが出来る体制を整えています。

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| ■ 兵庫県加東市 | ■ 兵庫県西宮市 | ■ 島根県出雲市 |
| ■ 大阪市東淀川区 | ■ 東大阪市高井田本通 | ■ 宮城県伊具郡丸森町 |
| ■ 大阪市福島区 | ■ 奈良県橿原市 | ■ 神奈川県横浜市鶴見区 |
| ■ 滋賀県大津市 | ■ 京都府城陽市 | ■ 福岡県北九州市 |
| ■ 愛知県名古屋市中村区 | ■ 東大阪市今米 | ■ 大阪市此花区 |



全景

内部

JOY & JOY 働くことを喜びに

社員がいきいきしていると 企業もののびのび発展する。

企業にとっての喜びは、大切な財産である人材が育つこと。

一人ひとりがより大きな目標にチャレンジし

新たな価値を生み出すプロフェッショナルとなって、

個々の力を結集させれば、企業パワーもさらに向上します。

社員が、森組で働くことを喜びにできるような

環境づくりや人事制度、キャリア開発支援を行っています。



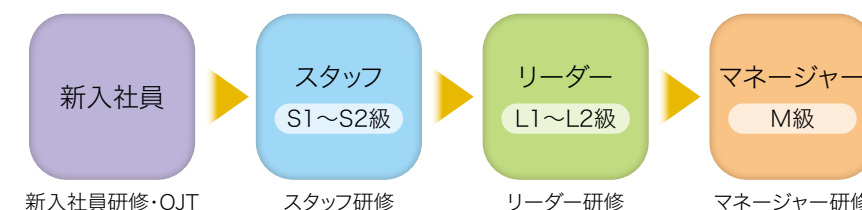
森組の人材育成

森組の人材は信頼と安全に繋がる財産です。

歴史ある企業として、私たち森組の人材育成に対する姿勢は大きな資産であると自負しています。社員が自由に発言でき、個人の希望が尊重される環境を整え、一人ひとりが生き生きと活躍できる企業であるよう取り組みを進めています。

人事制度

学歴・年齢・勤続年数による序列ではなく、部門と個人の成果、業務プロセス、職能を総合的に評価し、その結果に伴って昇格・昇給が決定されます。



人材育成

[森組の人材育成の4つの柱]



目標管理制度



個々の社員が所属部門の目標や戦略に応じて個人目標を設定し、その達成度及び実行力・努力を評価します。達成状況を自己管理する過程において上司とのコミュニケーションを図り、業務遂行レベルを引き上げていく教育制度です。



キャリアプラン制度

リーダー・スタッフ職を対象に、自身がやってみたい仕事や配属されたい部署などを自由に申告できる制度です。建設現場への配属など建設業の特殊性はあるものの、可能な限り社員の意欲と能力に配慮した適性配置に努めたいと考えています。



技能資格取得一時金制度

森組は社員一人ひとりの専門知識と技術力を向上させることが、会社力の向上に繋がると考えています。社員の技能資格取得を奨励するため、各種技能資格ごとに取得一時金(最高70万円)を支給しています。また、技術系社員には資格取得推進のために特別講座(チャレンジ講習)も開講しています。



教育研修制度

森組の教育・研修制度ではOJT(実際の職場で知識や技術を習得させる教育)を最重視しており、入社後3年間にわたって専属の「育成責任者」を任命し、新入社員の育成にあたっています。

新入社員研修・OJT	ビジネス常識、安全知識、業務関連の基礎的知識を修得し、社会人としての基礎能力を養います。
スタッフ研修	入社後6ヶ月と3年目の2回にわたって社外機関での研修を受講し、仕事へのモチベーションを高めます。
リーダー研修	L2級への昇格時にリーダー(中堅社員)としての知識や思考力を高めます。
マネージャー研修	M級への昇格時にマネジメントの基本と重要性を学んでいます。
社外セミナーへの参加研修	部門ごとに業務上必要な専門知識の習得のため、適宜受講しています。
人権に関する研修	人権に関する社外講習会に、様々な階層の社員が参加し、意識を高めています。
コンプライアンス研修	法令・社会倫理規範等の遵守、セクハラ・パワハラなどの予防に向けて各種の研修を実施しています。
安全衛生研修	現場事故防止を目的とした効率のよい安全衛生教育を行うため、eラーニング研修を導入しています。

森組の各種制度と取り組み

森組の働き方改革

森組では建設現場の週休二日制を実現するために段階的な目標を設定し改革を推進しており、2021年度では4週8閉所の完全実施を目指しています。また、社員の労働時間の適正な把握および過重労働による健康被害の徹底防止を推進するため、勤怠管理システムを導入し、同システムで承認された労働時間以外はパソコンの使用を制限するパソコン画面ロックシステムも導入しています。これにより社員自らが過重な労働の削減を意識し、計画的かつ効率的な働き方の実現に努めています。これらのワークライフバランスを図り、働きやすい雇用環境づくりを目指した取り組みが評価され、2020年には厚生労働大臣よりくるみん認定を受けました。森組は働き方改革を通して『「大きなやり甲斐」と「誇り」をもって、安心して働ける企業』を目指して歩んでいます。



社内提案制度

社員の個性溢れるアイデアや企画が、新しいプロジェクト業務の効率化を生むのです。個人レベルでの発想を積極的に受け入れることができるよう、森組では社内提案制度を導入しています。社員は業務改善や企画案を会社に提出し、その内容と検討結果は速やかに社内公表されます。多くの社員の目に触れることにより、さらに多数の提案が実行され、またより多くの提案が反映されています。常に風通しの良い組織と活気のある職場を目指す森組らしい制度です。

女性が働きやすい職場環境づくり

森組では性別に関わりなく能力を発揮できる職場環境を整備し、社員の多様性を尊重した経営を行なっています。男女差別のない人事制度の導入やセクシュアルハラスメント相談窓口の設置、育児短時間勤務など、これまでの取り組みの成果として女性社員の職域も広がり、近年には3名の女性幹部が、又、2012年度以降の新卒採用においては女性の施工管理職も入社しています。今後も女性の能力発揮とキャリアプランが構築される職場作りを積極的に継続して推進します。

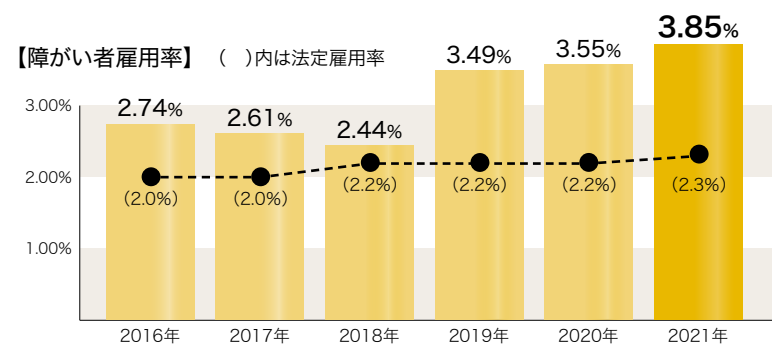
採用への取り組み

森組では関連法規を遵守した求人・採用活動を展開するため、公正採用選考人権啓発推進員を配置し、応募者の資質や長所を見出す視点に立った面接マニュアルを利用するなど、基本的人権を尊重した公正な採用を行ない、面接試験から採用内定通知までの期間を極力短縮し、志望者の精神的負担をできる限り軽減できるよう取り組んでいます。

また、意欲や能力を有する青少年に応募の機会を広く提供するため、学校等の卒業後3年以内の既卒者についても新卒者採用枠の応募対象としています。

2020年度 新卒採用実績	14名(技術系)
2021年度 新卒採用実績	10名(技術系)
2022年度 新卒採用予定	20名(技術系)

障がい者雇用への取り組み



障がい者の雇用において積極的な取り組みを行なっています。個々の個性を活かし、健常者と同じ職場で働くことを促進することが継続的な雇用に繋がると考えています。

60歳定年者の再雇用制度

森組では60歳定年を迎える社員の雇用確保措置として、2006年4月より継続再雇用制度を導入しています。この制度の導入で社員が定年以降も継続して再雇用を望む場合、最長で満65歳に達する事業年度まで再雇用を更新することが可能となります。

森組の福利厚生

主な福利厚生

森組では法定の福利厚生制度(産前産後休暇、介護休業、育児・介護短時間勤務等)はもちろんのこと、独自の福利厚生制度を整備し、社員の生活を支援しています。

育児休業

子どもが2歳に達するまで
育児休業を取得することができます。

子どもの看護休暇

小学校就学前の子どもがいる社員は、
有給休暇とは別にこども一人について
年間8日の看護休暇が
時間単位で取得できます。(法定は5日)

半日有給休暇

社員の生活様式の多様化に対応し、
有給休暇が半日単位で取得でき、
効率的な休暇の利用が促進されます。

裁判員休暇

2009年5月21日よりスタートした裁判員制度により、
社員が裁判員・裁判員候補者として裁判所に出頭する際には、
必要な日数を裁判員休暇として取得できます。

社員貸付金

住宅購入資金、住宅補修費、医療・教育等の一時金、
大学授業料等の教育資金など、社員の資金需要に応じて
森組が低利での融資を行なっています。

永年勤続休暇

勤続10年・20年・30年の社員が、有給休暇とは別に
特定休暇(2日～3日)を取得することができます。
また、勤続20年の場合は記念品が贈呈されます。

社員の健康管理

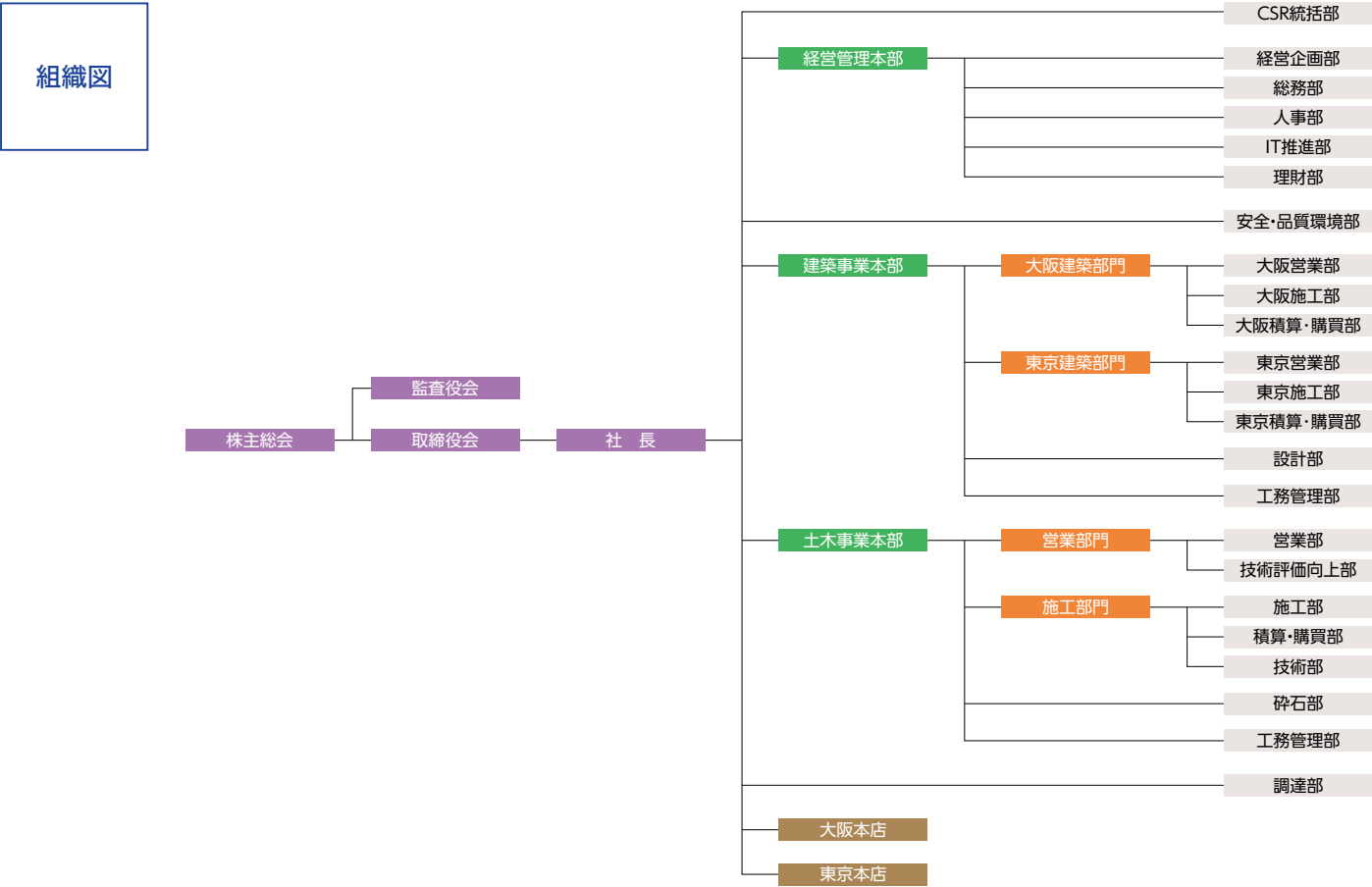
心身ともにわたる健康管理は人的資源に頼る
森組にとって大切なテーマです。定期健康診断に
検査項目の多い人間ドックを採用しています。
また、産業医と連携して社員の健全な日々を守ります。

社員持株会

森組の社員は毎月の給与から一定額を持株会に
拠出することによって、まとまった資金が無くても
森組の株式を購入することができます。
また、会社からは毎月の積立金に対して
1割の奨励金が支給されます。

会社概要	社名	株式会社 森 組
	英文表示	Mori-Gumi Co.,Ltd.
	代表取締役社長	吉田 裕司
	創業年月日	1899年6月8日
	設立年月日	1934年2月3日
	資本金	16億4,000万円
	営業種目	1) 土木建築その他附帯工事及び浄化槽工事の請負並びに 工事の調査、測量、設計、監理 2) 碎石、石材並びにその他の地下資源の採取、売買 3) 公害防止施設並びに機器の製造、販売 4) 岩石を材料とした二次製品の製造、販売 5) 不動産の売買、交換及び賃貸並びにその代理、仲介 6) 公共施設等の維持管理及び運営 7) 建築・土木資機材の売買
	従業員数	352名(2021年3月末日現在)
	営業許可	特定建設業許可 国土交通大臣許可(特-30)第2404号

一級建築士事務所登録	大阪府知事登録 (ワ)第2647号 東京都知事登録 第29576号
採石業者登録	兵庫県 第518号
宅地建物取引業者免許	国土交通大臣免許 (12)第2241号

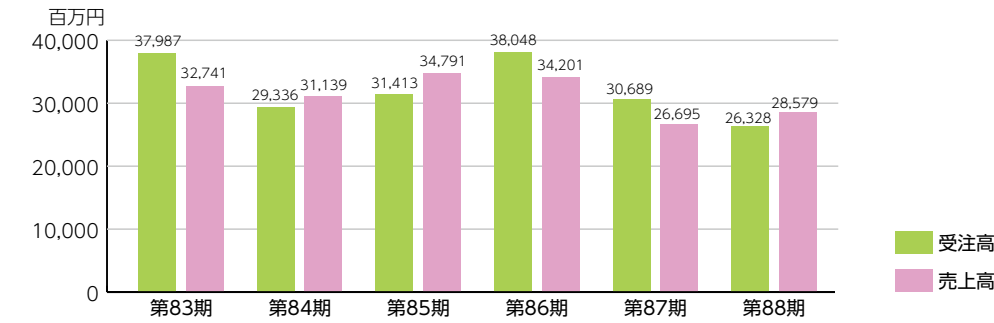


官公庁等	民間企業			
大阪市	旭化成(株)	(株)大久	阪神高速道路(株)	
大阪府	旭化成不動産レジデンス(株)	(株)大和地所	東日本高速道路(株)	
(福)大阪府障害者福祉事業団	旭化成ホームズ(株)	大和地所レジデンス(株)	平和不動産(株)	
(大)大阪府立大学	イズミヤ(株)	東急不動産(株)	平和不動産リート投資法人	
大阪広域水道企業団	エイチ・エス化成成品工業(株)	(学)東京女子医科大学	(株)万代	
京都市交通局	エイチ・ツー・オーリテイリング(株)	(株)東京楽天地	三井不動産(株)	
国土交通省	大阪高速鉄道(株)	東宝(株)	三井不動産レジデンシャル(株)	
社会保険診療報酬支払基金	大阪空港交通(株)	東宝舞台(株)	(学)箕面学園	
(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構	大阪市高速電気軌道(株)	東宝不動産(株)	名鉄不動産(株)	
東京都	大阪神鉄豊中タクシー(株)	東レ建設(株)	山中産業(株)	
東京都住宅供給公社	大林新星和不動産(株)	中日本高速道路(株)	(株)ライフコーポレーション	
(独)都市再生機構	(株)カプコン	南海不動産(株)	(株)LIXIL	
奈良県葛城市	関西電力(株)	西日本高速道路(株)	(株)ワキタ	
奈良県上牧町	関電不動産開発(株)	能勢電鉄(株)	その他	
奈良県田原本町	北大阪急行電鉄(株)	野村不動産(株)		
奈良県三宅町	近鉄不動産(株)	(株)長谷工コーポレーション		
奈良市	京阪電鉄不動産(株)	(株)阪急交通社		
農林水産省	神戸高速鉄道(株)	阪急電鉄(株)		
羽曳野市	神戸電鉄(株)	阪急バス(株)		
法務省	(株)コスモスイニシア	(株)阪急阪神エクスプレス		
宮城県	サムティ(株)	阪急設計コンサルタント(株)		
(独)水資源機構	(株)サンケイビル	(株)阪急阪神百貨店		
その他	(財)自転車駐車場整備センター	阪急阪神ビルマネジメント(株)		
	清水総合開発(株)	阪急阪神不動産(株)		
	(宗)創価学会	阪急阪神リート投資法人		
	総合地所(株)	(株)阪急阪神ホテルズ		

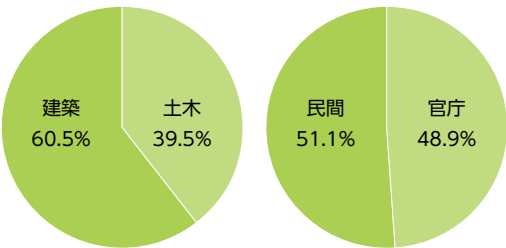
IR情報

第88期(2020年4月1日～2021年3月31日)

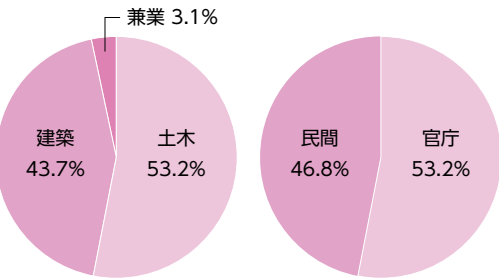
● 受注高・売上高の推移



● 当期の部門別状況(受注高)



● 当期の部門別状況(売上高)



事業所一覧

本 社	〒541-0045 大阪市中央区道修町4-5-17 TEL:06-6201-2763 FAX:06-6201-2768
大 阪 本 店	〒541-0045 大阪市中央区道修町4-5-17 M&Mビル4F TEL:06-6201-2762 FAX:06-6201-2769
東 京 本 店	〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町10-6 フォーリッチビル7F TEL:03-3808-2071 FAX:03-3808-2077
東 北 営 業 所	〒980-0014 仙台市青葉区本町2-14-26 保坂ビル3F302号 TEL:022-722-8552 FAX:022-722-8553
横 浜 営 業 所	〒225-0002 横浜市青葉区美しが丘2-17-21 サンビル105号室 TEL:045-905-2320 FAX:045-902-5506
中 部 営 業 所	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-5-28 サウスレジデンス丸の内3B TEL:052-955-5031 FAX:052-955-5032
京 滋 営 業 所	〒604-0076 京都市中京区東堀川通丸太町下る7-2-12 シャンブル丸太町303号 TEL:075-257-7440 FAX:075-257-7441
奈 良 営 業 所	〒630-8247 奈良市油阪町446-6 第一山口ビル3F TEL:0742-20-5131 FAX:0742-20-5132
阪 神 営 業 所	〒669-1101 兵庫県西宮市塩瀬町生瀬1131 TEL:0797-87-9112 FAX:0797-87-8889
福 岡 営 業 所	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-10-19 シャンブル博多第2-202号 TEL:092-477-6711 FAX:092-477-6701
生 瀬 砕 石 所	〒669-1101 兵庫県西宮市塩瀬町生瀬1131 TEL:0797-87-9112 FAX:0797-87-8889
社機材センター	〒673-1462 兵庫県加東市藤田944-214 TEL:0795-42-8490 FAX:0795-42-8491

沿革

1899年 6月	奈良県吉野郡において土木建築請負として創業
1931年 5月	国分砕石所開設
1934年 2月	個人企業を株式会社組織に改め、資本金50万円をもって(株)森組を設立
1949年 4月	生瀬砕石所開設
1949年10月	建設業法による建設大臣登録
1961年 9月	東京営業所開設(1964年4月支店昇格)
1963年 7月	大阪証券取引所市場第二部へ株式上場(2013年7月大証・東証統合により東証二部へ上場)
1971年 2月	宅地建物取引業による大阪府知事免許取得(1976年7月建設大臣許可に許可換)
1971年11月	採石法による採石業者登録
1973年12月	建設業法改正により建設大臣許可を取得
1988年 1月	東京本店設置(1996年6月 東京支店併合)
1990年12月	阪急電鉄(株)の関連会社となる(第三者割当増資・資本金70億1300万円)
1994年 6月	大阪本店設置
2004年 8月	16億4000万円に減資
2007年 5月	阪急電鉄(株)の関連会社から外れ、(株)長谷工コーポレーションの関連会社となる
2013年 7月	東証・大証統合により東京証券取引所市場第二部へ移行
2016年 5月	(株)長谷工コーポレーションの関連会社から外れ、旭化成(株)及び旭化成ホームズ(株)の関連会社となる
2019年 6月	創業120周年

ISO取得関係

1998年 5月	ISO9002認証 東京土木にて取得
1999年12月	ISO9001認証 全社(砕石事業を除く)にて取得
2001年11月	ISO14001認証 全社(砕石事業を除く)にて取得
2002年11月	ISO9001 2000年版に改定
2005年12月	ISO14001 2004年版に改定
2010年 5月	ISO9001 2008年版に改定
2016年 4月	ISO9001、ISO14001 2015年版に改定
2019年12月	ISO45001認証 全社(砕石事業を除く)にて取得